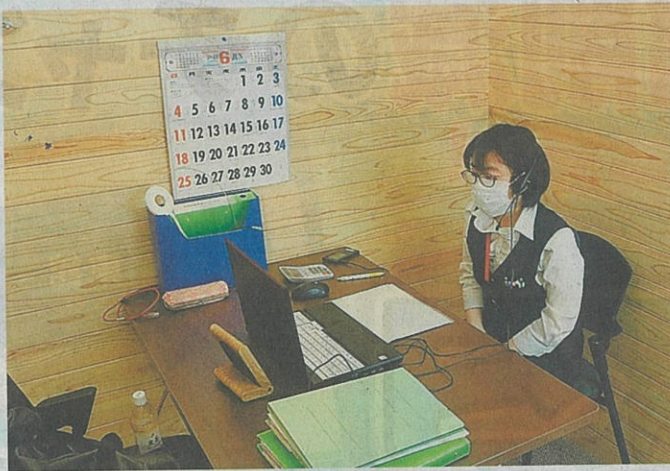


新聞に掲載されました！

2023年6月30日(金) 富山新聞

オンラインの遠隔指導に対応した面談室
—富山市内



健診後の保健指導強化

北陸予防医学協会

富山・西二俣に新拠点

北陸予防医学協会が富山市西二俣で整備を進めていた「ウエルネスケアセンター」が完成し、7月3日から業務を開始する。健康診断後の対応を集約し、保健指導の体制を強化する。健診でメタボリック症候群と指摘されても特定保健指導を受けないケースがみられており、指導を受けやすい環境を整えて実施率向上につなげる。

新しい「ウエルネスケアセンター」は同協会健康管理センターに隣接するショールーム跡の土地、建物を取得、整備された。平屋建てで床面積は235平方メートル。健康管理センターで保健指導などに当たってきた保健師ら15人が新センターに移る。

保健指導を行う面談室3部屋は木目調の温かい雰囲気とした。このうち1部屋はオンラインの遠隔指導に対応しており、センターに出向かなくても指導を受けられるようにした。

北陸予防医学協会では、健診を受けた人のおよそ2割が特定保健指導の対象となるが、実際に指導を受けるのは対象者の2〜3割にとどまるといふ。永田義邦理事長は「健診をしてそのままではなく、しっかりとフォローして特定保健指導の実施率を上げていきたい」と話す。

健診後の精密検査、再検査の助言や医療機関への紹介を行うほか、健康経営優良法人の認定取得を目指す企業への支援にも取り組む。最新の体重計や血圧計などを展示するコーナーも設け、健康管理への意識を高めてもらう。